

第72回国体冬季大会「ながの銀嶺国体」スケート、アイスホッケー競技会第2日は28日、長野県内で熱戦を繰り広げた。

青森県関係では、大澤陽(三沢高)と廣谷帆香(工大一高)で臨んだ少年女子が都道府県対抗で6位に入賞。2年ぶりに来年の国体出場権(シード権)を獲得した。アイスホッケーは成年男子が2回戦で愛知をGWSの末に下して8強入り。少年男子は1回戦で茨城に大勝した。

第72回国体 スケート・アイスホッケー

長野

第2日

スピードスケートは少年男子1万円の山本大史(八戸西高)と村崎翔太(八学光星高)、成年女子1500円の澤尻磨里英(八戸学院大)、少年男子同の毛利信太郎(八戸西高)が決勝進出を決めた。

第3日の29日も県内で競技が行われる。アイスホッケーは準々決勝が行われ、成年が茨城と、少年は埼玉とぶつかる。スピードスケートでも決勝種目が始まる。(取材班)

鬼頭 決勝進めず 女子500年

スピードスケート

自己ベスト更新



【成年女子500円準決勝】39秒39の大会新をマークした鬼頭琴音(左)＝エムウエーブ

○北海道出身の鬼頭琴音(八学大1年)は青森県選手としては初の国体出場。成年女子500円の準決勝では39秒39の大会新記録をマークしたが、上位4人に入らず、惜しくも決勝進出を逃した。

「接触があり、思ったようにはいかなかった」とスタートでやや出遅れ、最後の直線で追い上げようとしたが及ばなかった。4位の選手とはわずか0・09秒差だった。

これまでのベストは41秒台。シングルトラックレースながら大きく自己ベストを更新し、調子の良さをうかがわしている。残り1000円に向け、「何としても決勝に進みたい」と意気込んだ。

- 28日・長野市エムウエーブ
- ▽成年男子500円予選
 - 1組 ①村山輝威(明大) 40秒28 落選
 - 7組 ②松尾和明(金田産業) 38秒16 準決勝進出
 - ▽同準決勝
 - 4組 ④松尾和明(金田産業) 38秒01 落選
 - ▽同1500円予選
 - 3組 ②根城将貴(信州大) 2分1秒99 準決勝進出
 - 6組 ⑤金濱電聖(専大) 1分56秒49 落選
 - ▽成年女子500円予選
 - 2組 ①鬼頭琴音(八戸学院大) 41秒49 準決勝進出
 - ▽同準決勝
 - 1組 ⑤鬼頭琴音(八戸学院大) 39秒39 落選
 - ▽同1500円予選
 - 3組 ②沢尻磨里英(八戸学院大) 2分6秒62 決勝進出
 - 少年男子500円予選
 - 2組 ⑥下館信司(八戸西高) 1分33秒34 落選
 - 3組 ④清川一樹(八戸西高) 38秒12 落選
 - ▽同1500円予選
 - 2組 ②毛利信太郎(八戸西高) 1分56秒26 決勝進出
 - 4組 ③平井圭登(八戸西高) 2分0秒12 落選
 - ▽同1万円予選
 - 1組 ③山本大史(八戸西高) 14分30秒31 決勝進出
 - 2組 ①村崎翔太(八戸学院光星高) 14分26秒30 決勝進出
 - ▽少年女子500円予選
 - 1組 ④加賀ひかり(八戸西高) 41秒52 落選
 - 4組 ⑤宮下和奏(根城中) 43秒89 落選
 - ▽同1500円予選
 - 1組 ④杉村真唯(八戸西高) 2分13秒85 落選
 - 3組 ④尾崎里以真(八戸西高) 2分10秒65 落選